



2019年
07月02日
No.A19-03

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2019年6月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップミーティング

- ・6月19日(水)、山崎 和之 外務審議官(経済)「今後の経済面における外交課題」(於：ホテルオークラ)。



<要旨>

冒頭、日本と諸外国の経済連携協定の取り組みについて概説した。これを踏まえ、米国の経済・財政状況、日米の経済関係、米国と他国との経済関係について解説した後、今後の日米貿易交渉の見通しについて説明した。

(2) 中東情勢講演会

- ・6月5日(水)、ネージー・ジャッルール・チュニジア戦略学研究所所長「最近の中東・マダガスカル情勢：チュニジアの視点から」(於：日本記者クラブ「会見場」)

<概要>

講師より、チュニジアはアラブの春の成功例ではあるが、経済の崩壊や暴力の蔓延がみられる地域諸国から見ると「例外」であるとの見方が示された。日本の近代化・民主化の経験とチ

ュニジアの共通点にふれ、日本がアジアの模範となったような役割を果たしたいと述べた。また、重要な地域アクターとしてイスラエル、トルコ、イラン、域外アクターとして、中東に新しい地政学を作り出したトランプ政権の米国、ロシア、中国が挙げられた。質疑応答では、サウジ・カタール対立に対するチュニジアの立場、シリア・アサド体制とチュニジアの関係、イラク・シリアで戦闘活動に関与したチュニジア人の帰国問題、リビア内戦やアルジェリア情勢、IMF との関係が議論された。



- ・6月7日(金)、「緊迫する湾岸情勢とその展望：2018年以降のイラン・サウジアラビア関係と米国の中東政策」、(於：日本記者クラブ「会見場」)

演題①：渡部 恒雄 笹川平和財団・上席研究員「トランプに中東戦略はあるのか？」

演題②：研究員 高尾 賢一郎「サウジアラビアの行動原理と域内安全保障の青写真」

演題③：研究員 近藤 百世「イランの現況と展望：JCPOA を軸に考える」



<概要>

登壇者より、各々イラン・中東に対するランプ政権の行動様式、サウジアラビアの安全保障についての認識、イランから見た現状について報告した。質疑では、アメリカとイランとの対話再開の実現可能性についての質問などが出た。

(3) 中東を知るセミナー

- ・6月28日(金)、研究員 金谷美紗「シーシー体制の特徴：軍による統治、政党の弱体化、司法の従属化」(於：フォーリン・プレスセンター)



<概要>

エジプトにおける軍の体制、政党政治のあり方、司法機関の役割を確認した上で、これら3つの側面から、シーシー現体制がムバーラク体

制時代やムルシー前体制時代と比べてどう異なるのかについて説明した。そしてこれを踏まえ、現体制が目指す統治のあり方をその目的・背景・課題とともに述べた。質疑では、エジプトの労働運動の現状や、今後現体制への不満が爆発する契機となりうる事象等について質問が出た。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・2019年06月号(2019年07月02日付)

1. イラン：JCPOA維持に係る次官級会合の成果と課題
2. エジプト：ムルシー元大統領の死去
3. サウジアラビア：米国・イラン関係に期待するものは
4. シリア：ムアッリム外相の中国、北朝鮮訪問
5. トルコ：イスタンブール市長やりなおし選挙の実施
6. パレスチナ：当事者不在の経済会合

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- ・No.3「平穏に終わったラマダーン」(6月5日)
- ・No.4「オマーン湾での船舶攻撃事件」(6月14日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(3) 中東かわら版の発行

- No.40「アルジェリア：大統領選挙の延期」(研究員 金谷美紗、6月3日)

- No.41「GCC：マッカでのアラブ連盟会合と OIC

- サミット」(研究員 高尾賢一郎、6月4日)
 No.42「イラク:「フィンテック」の急速な普及」
 (主席研究員 高岡豊、6月6日)
 No.43「イラン:米国が石油化学セクターに対する制裁を発動」(研究員 近藤百世、6月10日)
 No.44「サウジアラビア:フーシー派によるミサイル攻撃」(研究員 高尾賢一郎、6月14日)
 No.45「イラン:ホルムズ海峡付近でのタンカー攻撃事件」(研究員 近藤百世、6月14日)
 No.46「サウジアラビア:ムハンマド皇太子へのインタビュー掲載」(研究員 高尾賢一郎、6月17日)
 No.47「エジプト:ムルシー元大統領の死去」(研究員 金谷美紗、6月18日)
 No.48「イスラエル・パレスチナ:イスラエルとハマースの停戦」(研究員 西舘康平、6月19日)
 No.49「地域情勢緊張の影響 #2」(主席研究員 高岡豊、6月20日)
 No.50「イラン:無人偵察機の撃墜事件」(研究員 近藤百世、6月21日)
 No.51「イスラエル・パレスチナ:中東和平案の経済面の発表」(研究員 西舘康平、6月24日)
 No.52「トルコ:イスタンブール市長やりなおし選挙の実施」(研究員 金子真夕、6月25日)
 No.53「イラン:米国が最高指導者らを制裁対象に指定」(研究員 近藤百世、6月25日)
 No.54「UAE:アブドゥッラー外相による民間商船「破壊行為」への言及」(研究員 高尾賢一郎、6月27日)
 ※内容はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(4) その他の活動

- 6月12日(水)、外部講演会、研究員 金子真夕「トルコとEU:対ドイツ関係を中心に」(於:琉球大学) *同大学のティル・ヴェーバー教授 兼在沖原(沖縄)ドイツ連邦共和国名誉領事の招待による。



<概要>

トルコの特徴や地政学的な重要性を概説した上で、トルコとEU及びトルコとドイツの関係を解説した。また、難民や外交政策などを軸として、トルコとEUの関係がどのように変化してきたのかを分析した。その上で、国際政治におけるトルコのプレゼンスや重要性について指摘した。

- 6月12日(水)、外部講演会、研究員 近藤百世「イランとアメリカ、イランと日本:中東を理解するために」(於:沖縄国際大学) *同大学の岡野薫講師の招待による。

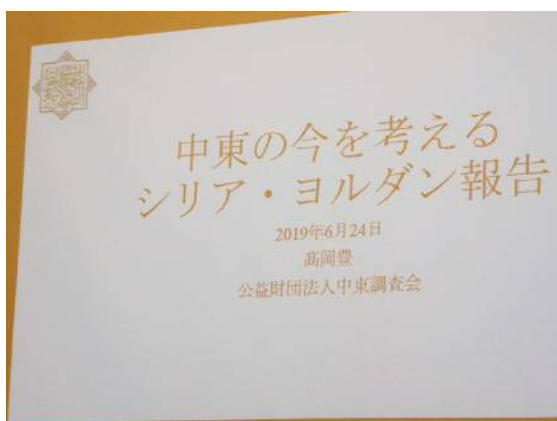


<概要>

イランの特徴や概況を説明し、日本及び米国との関係史を概説した。その上で、米国に

よるイラン核合意離脱と対イラン制裁のもたらした影響を分析し、これらの問題が現在の中東情勢の不安定化に深く関わっている点を指摘した。最後に簡単な文化紹介も行った。

- ・6月24日(火)、外部講演会、主席研究員高岡豊「中東の今を考える～シリア・ヨルダン報告」(於：JICA神戸)*JICAが開催した国際協力連続セミナーへの出講。



<概要>

2016年、2017年、2018年にシリア内外でシリア人を対象に実施した世論調査の成果を基に、シリア人の生活状況や日本を含む各国がこれまでに実施した対シリア支援への評価と今後の期待について報告した。

3. その他

(1) 要人往来

- ・10日、サウジのムサーイド内相が、安倍首相を表敬訪問した。
- ・11日、核軍縮と核兵器不拡散条約(NPT)に関するストックホルム会合出席のためスウェーデンを訪問中の河野外相は、同地でヨルダンのサファディ外務・移民相と会談した。
- ・12～14日、安倍首相と河野外相がイランを訪問した。安倍首相は、12日にロウハーニー大統領と、13日には最高指導者ハーメネイ師とそれぞれ会談した。また、河野外相は、12

日にザリーフ外相と、13日にザンギヤネ外相顧問とそれぞれ会談した。

- ・27日～7月2日の日程で、トルコのエルドアン大統領が訪日した。28、29日にG20大阪サミットに出席した後、30日以降は、実務訪問賓客として各地を訪問した。
- ・27日、G20大阪サミット出席等のため訪日したエジプトのシーシー大統領が、安倍首相と会談した。
- ・27日、イランのエブテカール副大統領(女性・家庭環境担当)が訪日し、都内で講演会及び記者会見を行った。
- ・28日、G20大阪サミット出席等のために訪日したサウジのアッサーフ外相が、河野外相と会談した。
- ・30日、G20大阪サミット出席等のために訪日したサウジのムハンマド皇太子兼副首相兼国防相が、安倍首相と会談及び昼食会を行った。

4. 今後の予定(7月)

- ・7月3日(水) 15:00～16:30、於：日本記者クラブ「会見場」、中東情勢講演会(大塚 聖一・駐カタール大使「カタール外交から見た中東情勢」)***会員限定**
- ・7月16日(火) 8:30～10:00、於：ホテルオークラ「メープルルーム」、朝食会(後藤 謙次ジャーナリスト、白鷗大学特任教授「日本の政局解説」)***法人会員限定**
- ・7月19日(金) 14:00～15:30、於：日本記者クラブ「会見室」、中東情勢講演会(松永 泰行 東京外国語大学教授「米・イラン対立：その背景、構造、および今後の見通し」)***詳細は後日メールにて配信**
- ・7月22日(月) 15:00～16:30、於：日本記者クラブ「会見室」、中東情勢講演会(ハサン・ムラット・メルジャン 駐日トルコ大使「最近

のトルコ情勢（タイトル未定）」*詳細は後日メールにて配信

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントが入ることもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。